

神戸市従業員労働組合建設支部との交渉議事録

1. 日 時：令和4年6月1日（水） 18：47～19：00
2. 場 所：建設局第1会議室 貿易センタービル 19階
3. 出席者：
（市）都市局総務課長、担当係長 他1名
（組合）市従建設支部長、副支部長、書記長
4. 議 題：2022年度 現業・公企統一闘争要求・受け
5. 発言内容：

（組合）まずは建設支部執行部の自己紹介をさせていただきます。

建設支部メンバー紹介

（市）では、局のメンバー紹介をさせていただきます。

当局メンバー紹介

（組合）続きまして、支部長よりあいさつをさせていただきます。

平素は、神戸市従建設支部の活動に対し、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。都市局におかれましては、都市景観、まちづくりの推進、市街地再開発等を中心とした行政に日夜ご尽力されておりますことに対し、感謝申し上げます。

建設支部は、建設事務所の組合員 100 名程度を中心に、王子動物園、森林整備事務所、本庁及び建築住宅局の自動車運転手、そして都市局では 1 名の自動車運転手がお世話になっており、計 120 名程度の支部となっております。

都市局の運転手に関しましては、港湾支部の運転手と混在しているところに対し、控室に関してもご配慮いただきまして、今のところ問題なく休憩ができています。また何か問題が生じるようであれば、柔軟なご対応をお願いしたいと思います。

神戸市の財政状況ですが、新型コロナウイルス感染症の出現により、市税使用料の減収、医療提供体制等により、厳しい財政になっていることは重々承知しております。ところが、我々労働者が市民サービスを提供するにあたり、安全安心な労働環境の中で安心した労働を行うことで市民への安全安心を提供できるものと考えておりますので、今後とも信頼関係のもと、よろしく願いしたいと思います。

市長からも風通しの良い職場風土の話がありましたが、建設局では局長が建設事務所を順次回っているところがございます。意見交換会なども行っているところがございます。都市局では 1 名ですが、人数に関係なく同じように交渉してまいりたいと思いますので、要求書を提出させていただきます。

よろしく願いいたします。

(組合) それでは、要求書を提出させていただきます。

要求書提出 ※別紙のとおり

(組合) 続きまして、要求書の読み上げをさせていただきます。

2022年6月1日 神戸市都市局長 山本 雄司 様

2022年度 現業・公企統一闘争 要求書

貴職におかれましては、市民が安全・安心して暮らせる快適なまちづくりに向けて、日夜ご尽力されています事に対し、心から敬意を表します。

毎年の豪雨災害など度重なる災害やコロナ禍でも、住民のライフラインを守る活動においては、現業労働者の迅速で柔軟な対応が、災害復旧や復興に大きな役割を果たしています。危機管理においては、こうした現場の力が欠かせません。

多様な市民ニーズに対応するためにも、公共サービスの拡充ができる業務執行体制を確立するとともに、自らの職場と生活を守り、安心した公共サービスを提供する事が大切です。厳しい財政状況ではありますが、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりに向けて、職員が業務を遂行できるよう、下記の項目を要求します。

1. 退職及び年度途中の退職については、速やかに新規採用をすること。
2. 勤務労働条件に関わる全ての項目については事前協議を行うこと。
3. 業務の円滑な遂行に必要な機材や備品の充実を図り、それらを安全かつ効率的に運用する為の資格取得や講習を行うこと。
4. 職員が安心・安全に働けるよう、労働安全衛生をより一層充実させること。
5. 定年が延長される場合、その事に関する全ての勤務労働条件について事前に十分な協議を行うこと。
6. 以上5項目に対する回答については、誠意をもって文書回答するとともに、合意事項については文書協約を交わすこと。

以上でございます。よろしく願いいたします。

(市) ただいま『2022年度 現業・公企統一闘争要求書』として、6項目の要求をいただきました。

建設支部の皆様には、平素より事業執行に多大なご尽力をいただいております。また、昨年来から続く新型コロナウイルス感染症への対応など、非常に困難な中で市民生活が維持できるよう懸命に取り組んでいただき感謝申し上げます。

本日いただきましたご要求につきましては、ただいまお受けしたところがございますので、十分に検討させていただき、勤務労働条件に関する事項について、改めて回答させていただきますので、よろしく願いいたします。

新型コロナウイルス感染症につきましては、ご承知のとおり、令和4年3月21日でまん延防止等重点措置が解除されましたが、引き続き、変異株を含め感染状

況を注視しながら、ワクチン接種の取り組みの推進、必要な医療提供体制の確保、感染拡大防止の取り組みなど、全庁を挙げて、感染症対策に取り組んでいく必要があるものと考えております。

本市の財政状況についてですが、昨年来の新型コロナウイルス感染症の出現により、感染拡大防止対策や医療提供体制の安定的確保などによる財政需要の増加や、市税・使用料などの減収により、厳しい財政状況が継続しています。

一方で、人口減少・少子超高齢社会、東京一極集中など社会経済情勢の変化による課題に直面しており、with コロナ時代、さらにはポスト・コロナ時代を見据えながら、これらの政策課題の解決に向けて、スピード感をもって取り組んでいく必要がございます。

そのため、引き続き新型コロナウイルス感染症対策には万全を喫しながら、行財政改革方針 2025 を強力かつ着実に実行していく必要があると考えており、特に生産年齢人口の減少に伴う労働力不足が加速する中で、業務改革や事務事業の見直し、業務プロセスの見直し、官民の役割分担の的確な見極め等に取り組むことによって、スリムな組織・職員体制を構築していく必要があると考えておりますので、改めてご理解いただきますようお願いいたします。

私どもからは以上です。

(組合) 冒頭で支部長からも発言がありましたが、まずもって、運転手控室の件については、ご配慮いただき誠にありがとうございます。引き続き、勤務労働条件に関しましては、ご協力の程よろしく願いいたします。

管理運営事項による線引きについては、微妙なところも信頼関係のもと柔軟にご対応いただければと思っております。

今回は要求書の提出ですので、これで終了させていただきたいと思っております。

ありがとうございました。

以上